



台風シーズン到来！余裕をもった対策を！



営農経済課 TAC

堀井 崇史

本格的な台風シーズンに入ってきました。多くの農産物やハウスなどの農業施設が被害に遭わない為にも、気象情報を確認し、事前に対策等を行うことで被害を最小限にとどめましょう。

水稻の対策

(通過前)

- ・強風が予想される場合、倒伏、乾燥防止のため、深水管理に努める。
- ・刈取適期になっているものは、速やかに刈り取るようにする。

(通過後)

- ・成熟期に倒伏した稲はできるだけ早く刈り取りする。また穂発芽しやすい品種(キヌヒカリ等)には注意する。

野菜の対策

(通過前)

- ・ハウス栽培では、破損箇所がないか確認し、必要に応じて補強する。
- ・露地栽培では、支柱等を点検して補強し、しっかり固定されているか確認する。
- ・ほ場内の冠水を防ぐため、排水溝を排水路まで確実につなぎ、雨水がほ場外へ排水されるようにする。

(通過後)

- ・風雨による傷から病気が発生しやすくなるので、殺菌剤での予防(防除)を行う。
- ・可能なものは速やかに収穫し、播種直後の発芽不良の場合は播き直す。

果樹の対策

- ・冠水、滞水の恐れのあるほ場では、排水路を点検、補修、整備する。
- ・傾斜地等では、樹冠下の土壌流亡を防ぐため、敷ワラや敷草を行う。
- ・果樹棚や雨よけハウスは控え線などにより補強を行う。